

門真市ものづくり企業ネットワーク

第9期活動報告

令和3年9月28日

門真市ものづくり企業ネットワーク

門真市ものづくり企業ネットワークの概要

■ 目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

■ 活動概要

第9期は以下の活動方針に基づき活動を行った。

- ①市内企業の交流による企業連携の強化促進を図る。
- ②部会活動等による企業体制の強化を図る。
- ③新規販路開拓等の受発注拡大の機会を図る

第9期においても、市内企業の交流促進として定例会の開催やその他交流会の開催を計画した。しかしながら、新型コロナウイルス感染症のまん延防止の為、多くが中止となった。このような中、部会においては課題別のテーマにて参加企業が抱える課題解決の取組を行うために、オンラインを活用し活動を継続した。

第10期では、市内企業のさらなる交流の積極的な促進を行い、また各部会においては具体的成果をあげることを目的とし、引き続き活動を強力に推進する。

■ 参加企業数 92社（令和3年9月28日現在）

第9期実施事業(総括)

門真ネットは、設立9年目を迎え、市内企業の連携・交流促進のため定例会や交流会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため多くの事業を中止しました。

企業体制の強化として、人材確保・育成事業部会や生産性1.5倍部会等の活動についてはオンラインでの開催を行いました。

具体的な事業については、以下のとおり。

1. 市内企業の交流促進

- (1) 定例会、新年会及び交流会等の実施 【中止】

2. 企業間マッチングや受発注の拡大

- (1) メタルスーパー群団部会活動

3. 企業体制の強化

- (1) 次世代経営者育成塾（門真次世代アタック会）
- (2) 人材確保・育成事業部会活動
- (3) 生産性1.5倍部会活動

4. 門真ネットの運営

- (1) 総会の実施 【書面開催】
- (2) 世話人会の開催 【オンラインでの開催】

1 市内企業の交流促進

(1) 定例会、新年会及び交流会等の実施

門真ネットの企業間交流を促進するため、定例会、新年会、交流会等の実施が計画されていましたが、今期は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

2 企業間マッチングや受発注の拡大

(1) メタルスーパー群団部会活動

○部会概要

門真市は、金属加工の企業が多い地域であることから、市内企業で連携し、金属加工の受発注促進を検討・実施する。

○運営体制

杉山金属株式会社を中心に運営

○第9期活動

第9期については、具体的な活動に至ることはなかった。

3 企業体制の強化

(1) 次世代経営者育成塾（門真次世代アタック会）

○部会概要

マネージメントや技術等の合同勉強会や、会員間の事業所見学や交流会を通じて、若手経営者や次世代経営者候補の育成を行い、会員相互の切磋琢磨や将来の企業連携など次世代経営者候補のアタックを支援します。

○活動方針

「起業したばかり」「事業継承したばかり」「後継者候補である」等の次世代の門真を担う経営者が、相互に切磋琢磨し成長するために、セミナー等で得た知識の実践や情報交換などを通じて相互の関係性を築き、経営面の経験や悩みを共有しあえる仲間づくりを目指す。

○第9期活動

第9期については、具体的な活動に至ることはなかった。

3 企業体制の強化

(2) 人材確保・育成事業部会活動

○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中、大企業の採用意欲の回復を受けて中小企業においては人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」ではなく、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第9期も人材の確保に重点を置いて、コロナ禍の中、オンラインを中心とした、活動を実施しています。



○部会参加企業：19社

(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、栄光技研(株)、(株)越智製作所、(株)カタ技術、川本研磨(株)、北次(株)、元古鉄工(株)、三和特殊鋼(株)、杉山金属(株)、(株)大和真空、(株)東穂、丸山塗装工業(株)、マルイチエクソム(株)、パーカー加工(株)、(株)大陽工業所

○部会長：(株)一瀬製作所 代表取締役 一瀬 勇樹

幹事企業：(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所

3 企業体制の強化

○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
第28回部会 (WEB会議) 2021年1回	令和3年4月30日	1. 各社の昨年度の採用状況、今年の近況や採用についての考え 2. 中堅リーダー勉強会に望むこと 3. 人材育成 参加人数：10名
第29回部会 (WEB会議) 2021年2回	令和3年6月15日	1. 各高校へ行ったヒアリング（門真市実施、別紙）の内容確認 2. 今年の会社説明会の開催方法について 3. 求人票提出等の簡単な手順説明 4. 今後の構想 ～FActEat、Factorismを通じてできること 参加人数：9名
第30回部会 (WEB会議) 2021年3回	令和3年7月9日	1. 第29回部会の内容報告 2. 新卒採用、各高校訪問の状況（途中）報告 3. 人材部会の今後について 4. 生産性1.5倍部会のご紹介及びお誘い 参加人数：6名
高校訪問	令和3年7月5日 7日・8日・15日	門真近郊の高校、進路指導の先生に対する、今期コロナ禍での学校全体の求人状況と就職希望者等のヒアリングを行うため、また、「門真ネット人材部会」のPRの為、高校訪問を実施した。 参加延べ人数：7名
第31回部会 (WEB会議) 2021年4回	令和3年9月17日	1. 7月の高校訪問まとめについて 2. 各社応募状況と2次募集に向けての再訪問について 参加人数：6名

- ・2021年4月採用実績：9名（令和2年オンライン企業説明会参加7社の採用人数の合計）
- ・「新入社員合同歓迎会」は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、今年も昨年に続いて中止としました。
- ・また、求人用PR冊子の新規作成は今年は見送りました。（昨年の余剰分を活用）
- ・中堅・リーダー勉強会は具体的な活動に至りませんでした。

3 企業体制の強化

(3) 生産性1.5倍部会活動

《部会概要（2017/9発足）》

《背景》・少子高齢化による人材不足（中小企業にとってはさらに深刻）

・事業継承者(BCP)の人材確保が厳しい状況

《目的》・魅力ある企業 = 工場のショールーム化の実現 ⇒工場を見て納得頂ける管理状態づくり

・生産性改善による少数精鋭化の実現 ⇒付加価値・生産性の向上

・顧客満足度(CS)及び従業員満足度（ES）向上 ⇒事業安定と従業員の定着化

《第9期の活動》

・2020年8月から新型コロナ禍の中で、リモートによる部会活動をスタートしました。

・(株)一瀬製作所の一瀬社長のご尽力を頂き、本会もリモートシステムを導入しました。

・事務局の(株)大日運輸の石井社長並びに(株)北次の北次社長にも、部会長の不在時にも積極的に部会を牽引して頂き、予定どおりの会合が実現いたしました。

《開催回数》 延べ9回開催 ※全てリモート開催

《部会長》 (株)柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志朗

《モデル企業》 大日運輸(株)・(株)一瀬製作所・北次(株)

《参加企業》 (株)出雲・(株)大和真空・大成研磨工業(株)・(株)牧野精工

《活動内容》 工程の**7つのムダ発見と改善**活動

☞参加各社で事前に改善工程のビデオ観察(YouTube)をする。

一瀬社長にホストの立ち上げ及びシステムを構築頂きました。

☞改善事例は、次項以降の『モデル企業3社』の事例をご参照願います。

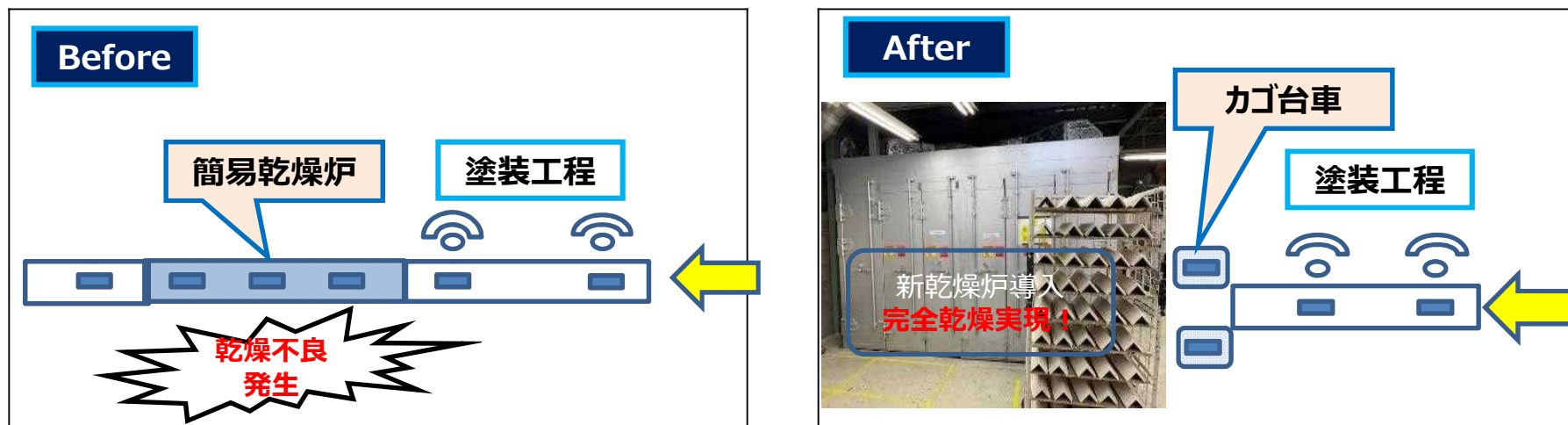
《人材確保・育成部会とのコラボ》

・テストランとして、6月～『品質管理検定4級』のリモート講義(延べ9回)を開催し、9月で理論は終了し、10月から実践として、職場の問題点をテーマにQC手法を活用し、より科学的・合理的に企業の成果に繋げて行きます。

3 企業体制の強化

《モデル企業 大日運輸(株) 様》

- ・皆さまには毎回多数のご参加を頂き誠にありがとうございます。
おかげさまで**当社の改善もかなりのハイペースで進んで**参りました。
- ・特に今年度は阿南部会長や丸山塗装工業(株)の丸山社長のご指導により、バッチ式大型乾燥炉を導入することが出来ました。
- ・これにより乾燥工程の問題が解決し、生産性が一気に上がりました。**これこそ門真ネットの醍醐味だと実感**しています。
本当にありがとうございました!!
これからも一社でも多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



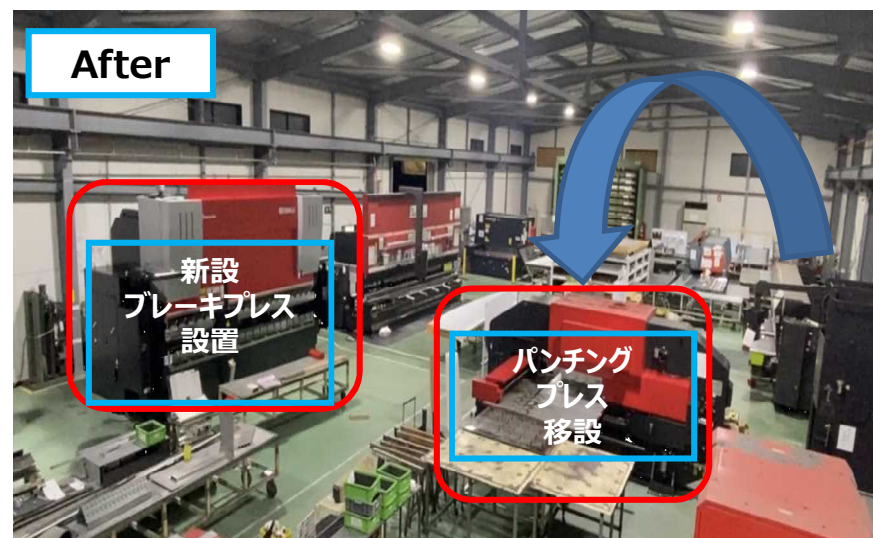
《部会長コメント》

- ・事務局のリーダー的存在として、積極的な活動ありがとうございます。
- ・乾燥炉導入に向けた『工場レイアウト変更』が実現し、乾燥時間のばらつきを解消し、生産性向上に大きく貢献できたと思います。ご苦労様でした。

3 企業体制の強化

《モデル企業 (株)一瀬製作所 様》

- 新しい機械の導入時にレイアウト変更も致しました、当初は費用を抑えるために移動があまりない様に導入する予定でしたが、考え方を改めて、製品の流れに無駄がない様に、移動距離が少なくて済む様に、また、**現場社員全員を巻き込んで検討**して設置いたしました。
- 今回は特に社員で検討してその案をベースに配置しましたので、現場のレイアウトに対する改善への意識が高まり、非常に良かったです。（**今までは工場のキーマンと社長が決めていた。**）現場の**社員**自らの改善意識の向上を今後も高めていきたいです。



《部会長コメント》

- 鳥取工場の新設ブレーキプレス導入に伴う、工場レイアウト変更に着手し、生産性の向上への大きな要因になりました。今回は、皆さんの創意で完成させたことが一番の収穫だと思います。今後の改善が楽しみです

3 企業体制の強化

《モデル企業 北次(株) 様》

- ・プログラムマシンはマシンが自動で縫製するのですが、生地ずれを回避するために、手を添えておくことが必須でした。しかし、皆さまに見て頂き、これは何とか変えなければ危険だという指摘及び**改善アイデア『3点止め・押さえる治具を金属製等』**を頂き、社内チームで検討しその結果手を放しても生地がずれなく、安全に作業が出来るように改善が出来ました。また、手放しの間で、次の段取りが可能になり生産性も向上しました。
- ・社内だけでは「当たり前」と思っていた工程が、皆で観察し、知恵を出し合うことで、安全性・生産性ともに改善することができました。**このような活動について関連な意見交換できるこの会**は貴重な場所だと感じます。



《部会長コメント》

- ・女性のリーダーが積極的に参加推進されて、今回のプログラムマシンの改善『完全自動化』が実現されました。これは、グループの強みで、一瀬社長が**現場観察**、一瀬製作所様でのレーザーパンチングによる固定治具の作成、並びに石井社長も**現場観察されて**のアドバイスから、関係企業みなさんの知恵と工夫で完成したと考えています。これからのコラボ改善期待しています。

3 企業体制の強化

《部会長より》 反省と今後の課題

活動の全体

- ・当初予定した行事が『緊急事態宣下』で遂行できなかった。
⇒当面リモートで実施できるイベントを事務局と考案する。（3密を回避しながらの活動）

生産性1.5倍部会

・参加企業及びモデル企業の拡大

⇒魅力アップと効果的なPR：オープンファクトリー等

- ・本来3現主義で現場観察⇒ビデオ観察でのリアル感をアップさせる。
- ・計画的な改善とQCの問題解決ストーリーで標準化（歯止め）まで実施し
後戻りのない改善を実現する。

人材育成部会とのコラボ

- ・『論語読みの論語知らず』知識だけで実践が出来ていない。
※PDCAは管理の基本（成り行き管理では、ムダが発生する）
⇒実践！小集団活動の推進（基本を学び、実践での活用）
※各社モデルグループ展開

最後になりましたが、大坪代表には『毎回貴重なコメント』を頂き誠にありがとうございます。
また、事務局としての活動が部会の生命線でもあります。
今後も倍旧のご支援ご指導をお願いいたします。

4 門真ネットの運営

(1) 総会の実施

「門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）」の第9期総会を開催しました。今期総会については、コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、書面にて開催され、前期の活動実績の報告、世話人会の体制、今期の活動計画について審議し、承認されました。

- 日時：令和2年8月26日（水） 書面審議の通知
 9月4日（金） 書面審議の締切日
 9月7日（月） 書面審議の議決及び結果通知日

- 議事：第1号議案 第8期活動報告について
 第2号議案 世話人会の体制について
 第3号議案 第9期活動計画について

- 議決書：会員企業93社へ送付

- 結果：第1号議案 可決（承認77件 否認0件）
 第2号議案 可決（承認77件 否認0件）
 第3号議案 可決（承認77件 否認0件）

4 門真ネットの運営

(2) 世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進に当たって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催しました。

■ 世話人会開催状況

○ 第1回世話人会

日時：令和3年9月15日（水）15：00～17：00

場所：緊急事態宣言発令中の為、オンライン開催（ZOOM）

議題：① 推進事務局発足について

② 第9期総会について

③ 事業実績及び次月計画（各部会の活動）

④ 門真市発信の事業紹介と世話人との意見交換

⑤ 門真ネットの新事業等の提案

⑥ 次回の事務局会議及び世話人会の日程調整